

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



2011/08/26

今回の調査対象は、川の生態系について支流や源流に入るとん生植物があるのか、川の汚染の原因、因を市役所の人に聞き取りました。川の汚染と対策を調べたり、市役所の人と企業との排水も調査しました。尾張旭市域の矢田川と天神川のパンダネットの状況と今後の環境活動についてどうするか、がイシューをいきました。これをもちに、川をきれいにすることに宣言しました。矢田川のすぐそばに、あるので、矢田川を、長年、きれいな水で処理して、かわらせます。

平成二十三年八月二十三日(四)晴みち
 水増質。ハトマ
 ル隊が
 矢田川の源流
 や支流を、ほび
 めて視察し
 ました。
 灰田川の支流
 石原川を溯のぼ
 そろそろイシュー
 しました。
 尾張旭市リサイ
 ル広場
 (環境事業セミナー)
 担当職員の方から
 事業セミナーの作
 を聞いています。



2011/08/22

▶ペンとカメラは、どのくらい、サイクルの、何を、図を見て説明しています。



2011/08/22

▶環境事業セミナーでの責任者との対談とインタビュー。ご感想は、市環境課担当者の方と仕事の内容を聞きます。



2011/08/22



2011/08/22

▶これから矢田川へ田圃の水が流れます。農薬や、どう影響するかの、お話し聞けました。



2011/08/22

▼双眼鏡でバードウォッチ。朝早くといろいろな鳥が見られます。